

--	--

応募用紙

【学生部門】

※赤字の部分は応募の際は削除願います。

応募者氏名 <small>(複数での応募場合は、 代表者氏名) 注)協会の方は氏名の後に 会員番号をお書きください。</small>	フリガナ 氏名		
共同開発者氏名 <small>(全員の氏名を 記入してください) 注)協会の方は氏名の後に 会員番号をお書きください。</small>	フリガナ 氏名		
学校名	* 学年も記載してください (例)○△□リハビリテーション学校 作業療法学科 3年		
連絡先 <small>(複数での 応募場合 は代表者 連絡先)</small>	〔 <input type="checkbox"/> 自宅住所 <input type="checkbox"/> 所属先住所〕* どちらか必ず連絡のつく連絡先を☑して、記載してください。 〒 —		
TEL	— —	FAX	— —
E-mail	※確認のため応募後必ず事務局にメールを入れてください。 宛先: contest@kuruma-za.com 件名: 福祉機器コンテスト 2019(学生部門)応募 文面: 福祉機器コンテスト 2019 学生部門に応募しました。氏名/住所/メールアドレス記載		

開発機器に対して助成金の有無(○で囲んでください)	有 ・ 無 (有に○をつけた方は下記もご記入ください)
助成の名称・年度	

* 本コンテスト終了後に貴作品に対する問い合わせがあった場合、コンテスト事務局より確認のご連絡を入れさせていただく場合がありますが、ご了承いただけますか。

<input type="checkbox"/> 了承する <input type="checkbox"/> 了承しない
--

日本リハビリテーション工学協会主催
福祉機器コンテスト 2019

FOR OFFICE USE ONLY

--	--

<p>応募作品の名称（*行数は2行まで） ※学会発表のタイトルのような作品名は避けてください</p>	
<p>対象者キーワード(該当するものに○を囲む) 〔肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、高齢者、発達障害、知的障害、その他（ ）〕</p>	<p>機器キーワード(該当するものに○を囲む) 〔車いす、コミュニケーション、姿勢保持、自助具、自動車、移乗、電気刺激、住宅、褥瘡、特殊教育、その他（ ）〕</p>
<p>市販開始年月日 (既販の機器の場合)</p>	<p>(西暦) 年 月 日 販売開始</p> <p>市販されている場合は、カタログ等を添付してください。 市販品が掲載されている URL があれば明示してください。 参考価格等決まっていれば明示してください。</p>
<p>応募作品の概要・要旨(作品の目的や概要、効果、特徴等を文字数400字以内で簡潔にまとめてください) *一次選考通過や入賞した際には、二次選考用パネル(事務橋で作成)や報告書等には、この欄に記入された文言を使用しますので、あらかじめご了承ください。 (項目のみゴシックで、本文は明朝体でお書きください。文字サイズは10.5ポイント。)</p>	
<p>この作品について、特に強調したいことやPRしたい点がありましたら記載してください。 (項目のみゴシックで、本文は明朝体でお書きください。文字サイズは10.5ポイント。)</p>	

日本リハビリテーション工学協会主催
福祉機器コンテスト 2019

--	--

機器開発の背景・動機・対象等(作品を考えるきっかけとなったことや、作品を思いつくまでの考えや、難しかった点、あるいはどのような人に使ってみたいかなどを記入してください。)

(項目のみゴシックで、本文は明朝体でお書きください。文字サイズは 10.5 ポイント。)

開発した機器によって得られた効果・機器の有効性

(根拠となるデータや使用者評価等があれば示してください)

(考えた作品がどのように役に立つのかを具体的に記入してください。)

(項目のみゴシックで、本文は明朝体でお書きください。文字サイズは 10.5 ポイント。)

日本リハビリテーション工学協会主催
福祉機器コンテスト 2019

--	--

機器概要・仕様・使用イメージ等（図・写真等を用いて、各部の説明や使用方法をわかりやすくご説明ください）
（※スペースが足りない場合は本用紙をコピーしてお使いください。ただし 2 ページまで）

※機器のカタログや資料がありましたら、添付していただいても結構です（但し、A4 サイズで 4 ページまで）。

＜応募にあたっての注意事項：学生部門＞

1) 募集対象と応募方法について

○ 学生部門：学生を対象とします。応募は学校名、グループ名、個人名、複数の個人名で可能です。

ただし、グループに学生以外の方が含まれていることは認められません。その場合は、機器開発部門へご応募ください。

◇応募に必要な書類

☑欄	必要書式	留意事項
応募用紙 写真		<ul style="list-style-type: none"> ・応募書類・写真は、デジタルデータ(Word ファイル、画像ファイル)で、USBメモリやCD-Rに保存し同封してください。 ・画像ファイルはWord内への貼り付けとは別に、jpegファイルで独立させて1画像1ファイル(1MB以上推奨)でお送りください。また、応募用紙以外の写真も数枚添付いただいて構いません。 ・デジタルデータが添付されない場合は、応募書類をそのままコピーしますので画像や図表等が見にくくなる時がありますのでご承知ください。
動画		<ul style="list-style-type: none"> ・動画は3分以内に編集してご提出ください。300MB以内でお願いします。 ・Windows10 PC環境で、特殊なソフトウェアを使わずにWindowsメディアプレーヤーで再生できるデータ形式でご提出ください。なお、再生できない場合は、選考会で流すことができませんのでご了承ください。 ・ご提出された記録メディアは返却いたしません。あらかじめご了承ください。 ・動画がない場合でも受け付けは致しますが、選考は書類と動画で行いますので、選考上不利になる場合があることをご了承ください。
振込金受領書などのコピー		<ul style="list-style-type: none"> ・入金の確認できないと応募受付いたしません。1,000円/1作品。 ・現金での受付は致しません。
パンフレットなど 関連資料		A4で 4ページ以内 (冊子等の場合は必要個所をコピーしてください)

※**応募には実物を製作していることが必須となります。**ただし小中学生は模型でも構いません。二次選考に進んだ場合には、**実物(模型)の提出が必要になります。**

※二次選考に進んだ場合には、**作品を使用する様子がわかる動画を提出ください**(小中学生は任意)。なお動画は応募書類提出の際に同封していただいても構いません。

※**応募書類等のご返却できませんので、ご了承ください。**

2) 一次選考に関して

【学生部門】の一次選考は、応募いただいた全作品を選考委員に郵送し、メール等で討議し、FAX投票を行います。結果は7月下旬に通知します。

審査は、応募書類(デジタルデータでない場合は、書類をそのままコピーしますのでご了解ください)と、動画(写真)で行います。

※応募多数の場合は第一次選考前に予備選考を行います。予備選考は本応募用紙のみで選考することになりますので、ご了承ください。

3) 二次選考に関して

【学生部門】で第一次選考を通過した作品は、8月21日(水)～23日(金)に開催されます第34回リハ工学カンファレンス in さっぽろ会場内(北海道科学大学 〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田七条15丁目4-1)に、応募作品を展示していただき、カンファレンス参加者に見ていただきます。二次選考にあたって

は、8月22日(木)に現物作品(模型)の審査も行いますので、作品の送付をお願いします。なお、展示会場においていただき、応募作品を説明してもらってもかまいませんが、その場合費用は応募者の負担となります。

一次選考を通過された応募者には、事務局から搬出入方法や費用等に関するご連絡をさせていただきます。なお、最終結果通知は9月上旬に郵送いたします。

4)その他

- * 応募に際しては、特許申請等を済ませておくことをお勧めします。
- * 参加費に関する領収書は発行できません。お手元の払込金受領証または払込明細書でご対応ください。
- * 振り込まれた参加費は、いかなる理由があろうとも返金いたしませんので、ご了承ください。
- * 連絡先については、夏休み中でも連絡がつくところをお書きください。**

* その他ご不明な点は、コンテスト事務局までお問い合わせください。

福祉機器コンテスト 2019 事務局

〒984-0838 宮城県仙台市若林区上飯田 3-13-33

有限会社 車座 内

TEL:022-289-9603 FAX:022-355-9036

Eメール: contest@resja.or.jp

※お問い合わせ等は Eメールにてお願いいたします。